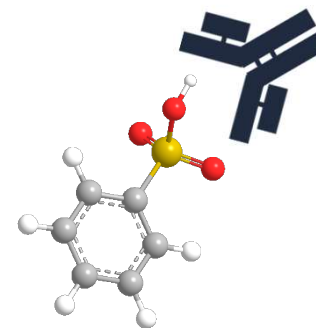


## フェニル硫酸を認識するモノクローナル抗体

糖尿病性腎症の簡易診断ができる！



### 概要

フェニル硫酸(PS)は、腎疾患マーカーとして公知物質である。摂食後、腸内細菌の働きにより、チロシンからフェノールが産生され、産生されたフェノールは腸で吸収され肝臓でPSに代謝される。健常であればPSは尿として体外に排出されるが、腎機能が低下していると、体外に排出されず蓄積されていく。従来、PSの検出は、LC-MSやTOFMSなどの機器を用いて行われ、簡易に行うことができなかった。今回、発明者らは、PSに対する抗体の作製に成功した。当該抗体を用いれば、ELISA法など、容易にPSの検出を行うことが可能となる。

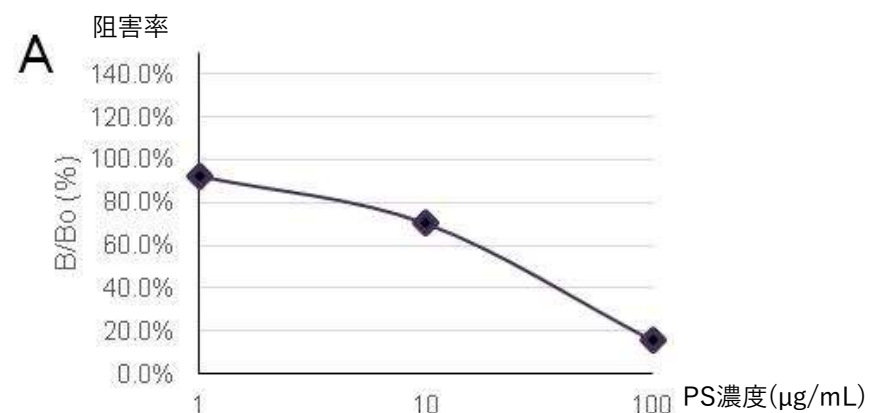
### 応用例

- ELISAキット
  - 抗体試験紙
- 生体試料は血漿・血清・尿

### 知的財産データ

知財関連番号 : 特許第6815632号  
発明者 : 富岡佳久、塚本宏樹、金光祥臣、松本洋太郎、根東義則、阿部高明  
整理番号 : T16-063

### 性能・特徴等



ビオチン化標識した本抗体と硫酸フェニルを含む血漿を用いて阻害ELISA法を行った結果

### 関連文献

[1] Biol Pharm Bull, 2018; 41(8):1170-1177. doi: 10.1248/bpb.b17-00925.

### お問い合わせ



株式会社東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

お問い合わせフォームは[こちら](#)